

**注意！**

■この記事は発行年月日時点の内容のまま公開していますので、ご覧になった時点の法規制(農薬使用基準等)等に適合しなくなった内容を含む可能性がありますから、利用にあたってはご注意ください。

# 農作物技術情報 第3号 畜産

発行日 平成25年 5月30日  
発行 岩手県、岩手県農作物気象災害防止対策本部  
編集 中央農業改良普及センター 県域普及グループ (電話 0197-68-4436)

携帯電話用 QR コード



「いわてアグリベンチャーネット」からご覧になれます  
パソコンからは「<http://i-agri.net>」 携帯電話からは「<http://i-agri.net/agri/i/>」

- ◆ 牧草 一番草の収穫・調製のタイミングは、飼料の栄養成分、収量に大きく影響します。生育ステージを観察し、適期収穫を行いましょう。
- ◆ 飼料用トモコシ 雑草防除のため生育期処理を行い、収量確保・サイレージの品質向上を目指しましょう。
- ◆ 暑熱対策 ここ数年、夏場の気温が高く推移しております。暑熱対策として換気扇は有効ですが、電気料をおさえ、換気効率をあげるため、換気扇の清掃を行い夏場に備えましょう。

## 牧草

### 1 生育状況

4月下旬から5月上旬にかけ、平均気温が平年を下回り、牧草の生育が遅れている地域もみられました。

### 2 収穫

#### (1) 1番草の収穫適期

図は、オーチャードグラスの1番草の収量と栄養価の推移を示したものです。

生育が進むにつれ収量は増加しますが、消化率、可消化養分総量(TDN)、蛋白質含量(CP)は減少します。

収量と栄養価のバランスを考慮して、『出穂始めから出穂期』に収穫を行いましょう。

#### (2) 刈取り高さ

牧草の刈取り高さは、2番草以降の再生力と収量を決定する重要な要因です。

低刈りは再生力が悪くなり、高刈りは収量減少につながります。地際から10cmを目安に刈り取りを行いましょう。

#### (3) サイレージ調製

ア 原料草の予乾が不十分だと、養分の流出や不良発酵の原因になります。調製方法ごとの目安として、ロールバールサイレージ(水分50~60%)、タワーサイロやバンカーサイロ等(水分65~70%)となるよう、予乾を行いましょう。

イ 土壌の混入は不良発酵の原因となります。作業スピードを落とし圃場の凹凸に注意しながら収穫作業をしましょう。

ウ ロールバールサイレージに調製する場合、ロール成形後密封までに時間が大幅に経過すると、品質低下につながります。ロール成形後は必ず当日中に密封作業を行いましょう。

#### (4) 乾草調製

良質な乾草を調製するためには、水分を20%以下に落とすことが大切です。水分が高いと、カビの発生による品質の低下だけでなく、発熱、自然発火にもつながります。天候を考慮し、晴天が続かない場合には、サイレージ調製を行いましょう。

#### (5) 収穫後の追肥

2番草の生育を促進するため、刈取り後直ちに追肥を行います。施肥量の目安は、10a当たり成分で窒素5kg、リン酸2.5kg、カリ5kgです。

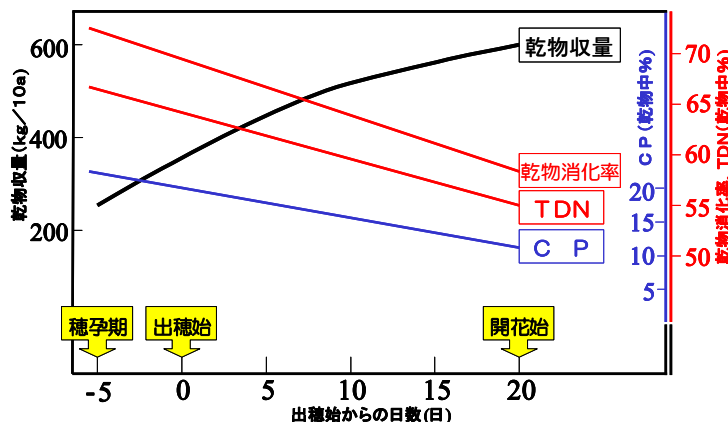


図 1番草収量・栄養価の時期的推移(オーチャードグラス)

## 飼料用トウモロコシ

### 1 生育状況

5月中旬までの平均気温は、平年と比較して若干低く推移しましたが、5月中旬には平均気温が10度を超え、中旬から下旬にかけて飼料用トウモロコシの播種が各地域で進んでおります。

### 2 雑草防除

雑草の繁茂を防ぐには、早期の発見と防除が不可欠です。土壌処理でうまく除草が出来なかった場合は生育期処理が必要です。雑草の種類によって、効果が期待できる除草剤が異なるので、圃場の雑草を確認のうえ、適切な除草剤を選択しましょう。除草剤によって散布時期が定められているので、使用方法（時期、回数、留意事項等）を必ず確認してください。

## 暑熱対策

近年、猛暑が長く続く傾向にあり、受胎率の低下など影響がでております。また、暑熱により呼吸数が増加し、無駄にエネルギーが消費されます。猛暑の影響を緩和するためにも、十分な暑熱対策をとれるよう、今から準備をしておきましょう。

### 1 輻射熱の遮断や遮光

屋根に当たった日光による輻射熱で牛舎内の温度が上昇します。遮熱塗料やドロマイト石灰などを屋根に塗布することで、輻射熱を低減させられます。また、寒冷紗等で西日を遮ることも有効です。

### 2 送風

牛舎内に気流を作ることで、牛の体感温度を下げるができます。換気扇を設置していない場合や台数が不足している場合は、新たな設置も検討しましょう。牛舎の構造や飼養状態によりリレー換気、トンネル換気、ダクト換気等、適した換気方法を選びましょう。

また、すでに換気扇を設置済みの場合、ホコリやクモの巣があると換気効率が落ちるだけでなく、電気代の増加にもつながります。今のうちから掃除をしてすぐに使えるよう、準備をしておきましょう。

### 3 給水施設の整備

暑熱対策として、飲水量を確保することも大切です。十分な飲水量を確保するため、配管を太くすることや、ウォーターカップを改修することも検討しましょう。また、水槽のこまめな清掃も飲水量確保に有効です。

**春の農作業安全月間実施中！** [ 4月15日 ]  
[ ~6月15日 ]  
**慣れと油断が事故のもと いつもの作業もまず確認！**

次号は6月27日（木）発行の予定です。気象や作物の生育状況により号外を発行することがあります。発行時点での最新情報に基づき作成しております。発行日を確認のうえ、必ず最新情報をご利用下さい。

中央農業改良普及センター・県域普及グループは、現地農業改良普及センターを通じて先進農業者に対する支援活動を展開しています。